

Web 版（会員向け郵送版とは内容が一部異なります）

日本社会保障法学会会報第 52 号

発行日:2026.4.10 発行人:西田和弘 編集人:丸谷浩介 発行:日本社会保障法学会
本部事務局住所:〒819-0395 福岡市西区元岡 744 九州大学大学院法学研究院 丸谷浩介研究室気付
Tel:092-802-5337 Fax:092-802-5337 E-mail:sslawbureau@gmail.com
URL:http://www.jassl.jp/ 会員数:406 名(2026 年 4 月 1 日現在)

代表理事就任のご挨拶 第 23 期代表理事 石田道彦(金沢大学)

この度、西田和弘代表理事の後任として、本年 5 月より 2 年間、代表理事を務めさせていただくことになりました。微力ではございますが、会員の皆様方のお力添えを賜り、学会の発展のために努力してゆきたいと存じます。よろしくお願い申し上げます。

2020 年代も半ばを過ぎました。この数年間を顧みますと、2020 年初頭から世界規模で流行した新型コロナウイルス感染症はようやく落ち着きを見せたものの、2024 年の能登半島地震をはじめ、相次ぐ自然災害は各地に甚大な被害をもたらし、社会保障を通じた生活保障の重要性と限界が改めて浮き彫りになりました。そして、現在は、戦渦の続く最近の国際情勢が、今後の日本社会にどのような影響を及ぼしていくのか予断を許さない状況です。

この間、超少子高齢社会をはじめとする社会経済構造の変化に対応するため、多岐にわたる社会保障施策が講じられてきました。最近では、法学的観点からの、それらの施策に対する評価や各種の法制度の意義づけが、これまで以上に深いレベルで求められる場面が増えてきたように思います。こうした社会的要請に応える基礎となるのは、個々の研究者による研究の積み重ねであることはいまでもありませんが、同時に、相互に議論を深める場の存在が不可欠です。日本社会保障法学会では、長年にわたる会員諸氏のご尽力により、シンポジウムや個別報告、会員間の活発な議論を通じて、そのような学問的営為を支える貴重なプラットフォームが形成、維持されてきました。今大会においても、昨今の社会保障をめぐる喫緊の課題に応えるシンポジウムが企画されており、活発な議論と新たな知見の展開が期待されます。

その一方で、本学会は会員数の漸減という課題にも直面しています。社会保障をめぐる法学的検討が一層重要となっている今日、本学会が今後も社会的負託に応え続けることができるよう、環境変化に対応した体制づくりに努める所存です。会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

第 81 回大会開催案内 事務局長 丸谷浩介(九州大学)

日本社会保障法学会第 81 回大会が下記の通り開催されます。ご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

- ・日 時:2026年5月30日(土) 9:30~17:40 (9:00 受付開始)
5月31日(日) 9:30~13:40 (9:00 受付開始)
- ・会 場:関西大学・千里山キャンパス(〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号)
大学までの交通、大学内の案内につきましては本会報末尾をご参照ください。
お問い合わせ先 06-6368-1189 (関西大学法学部福島豪研究室)

・大会次第

第1日目 2026年5月30日(土)シンポジウム・総会(第1学舎教室(予定))

個別報告

- 高波千代子 (医療法人稲生会) 9:30-10:30
「生活を『プロセス』として捉える社会保障法についての一考察
— デンマーク社会サービス法との比較を通じた重度訪問介護の法的意義 —」
司会: 加藤智章 (北星学園大学)

シンポジウム

- 「社会保障法制におけるこども・子育て支援政策のあり方」
司会: 水島郁子 (大阪大学)、増田幸弘 (日本女子大学)
- 水島郁子 (大阪大学)「趣旨説明」 10:40-10:50
- 神尾真知子 (日本大学) 10:50-11:30
「少子化対策における子育て支援政策の展開と論点」
- 倉田賀世 (熊本大学) 11:30-12:10
「社会保障法制における『保育ニーズ』保障の再定位—こども誰でも通園制度を契機として—」
- 開催校あいさつ、総会 12:10-12:45
- 休憩(昼食会場:第1学舎予定) 12:45-13:45
- 稲森公嘉 (京都大学) 13:45-14:25
「公的医療保険における妊娠・出産支援及びこども・子育て支援関連施策の検討」
- 根岸忠 (専修大学) 14:25-15:05
「子育てと仕事の両立支援策と少子化—近時の育児介護休業法及び雇用保険法改正に着目して」
- 増田幸弘 (日本女子大学) 15:05-15:15
「総括における論点の提示・説明」
- 休憩 15:15-15:45
- 質疑応答 15:45-17:40
- 大会第1日目終了 17:40(予定)
- 情報交換会 (関西大学レストランルコロ (新関大会館南館 4F)) 18:00-

第2日目 2026年5月31日(日)ミニシンポジウム(第1学舎教室(予定))

個別報告

○雨夜真規子(新潟大学) 9:30-10:30

「特別加入制度の将来像—再構築された『事業主責任』概念を手がかりに—」

司会：嶋田佳広(龍谷大学)

ミニシンポジウム「フリーランス・プラットフォームワーカーの労働法的・社会保障法的考察」

司会：嶋田佳広(龍谷大学)

○嶋田佳広(龍谷大学) 10:40-10:45

「趣旨説明」

○橋本陽子(学習院大学) 10:45-11:20

「労働法上の労働者性の見直しについて」

○井川志郎(中央大学) 11:20-11:55

「保護対象者概念の複合的設計の可能性」

○柴田洋二郎(中京大学) 11:55-12:30

「フリーランス等の被用者保険への包摂を検討する際の論点」

休憩 12:30-12:40

質疑応答 12:40-13:40

大会第2日目終了 13:40(予定)

※前回大会と同様、大会の出欠登録、昼食申込み及び情報交換会申込みは、原則としてオンラインとなります(詳しくは、9頁「<重要> 第81回大会の出欠登録・昼食申込み・情報交換会申込みについて」をご覧ください)。

※昼食代金は1,000円です。当日現金にてお支払いください。昼食を申し込まれた方は必ずご購入ください。第2日目の昼食の用意はありません。

※情報交換会への参加を希望された方は、大会当日受付にて情報交換会券を購入してください。会費は6,000円です。会場は関西大学レストランチルコロ(新関大会館南館4F)です。

※大会が開催される教室は、改めて学会ホームページにてお知らせします。

第81回大会時各種会議案内 事務局長 丸谷浩介(九州大学)

5月29日(金) 13:00-16:00 企画委員会 第1学舎教室(予定)

5月29日(金) 16:00-17:30 理事会 第1学舎教室(予定)

5月31日(日) 13:40-14:40 編集委員会 第1学舎教室(予定)

※各種会議が開催される教室は、改めてお知らせします。

第 81 回大会時その他案内 事務局長 丸谷浩介(九州大学))

5月30日(土) シンポジウム報告者・司会者控室 第1学舎教室(予定)

5月30日(土) 昼食会場 第1学舎教室(予定)

5月31日(日) ミニシンポジウム・報告者・司会者控室 第1学舎教室(予定)

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 平部康子(佐賀大学)

第81回大会は、2026年5月30日(土)・5月31日(日)の二日間の日程で、関西大学千里山キャンパス(大阪府吹田市)において対面方式により開催されます。報告は、大シンポジウムおよびミニシンポジウムと、2本の個別報告を予定しております。大会1日目は、高波千代子会員の個別報告と、大シンポジウム「社会保障法制におけるこども・子育て支援政策のあり方」が予定されています。水島郁子会員、神尾真知子会員、倉田賀世会員、稲森公嘉会員、根岸忠会員による、趣旨説明および個別報告が行われた後、増田幸弘会員による総括・論点提示に続いて、参加者とのディスカッションを行います。近年の数多くの法改正を踏まえてこども・子育て支援政策の現在の課題を多角的かつ総合的に検討する充実したシンポジウムとなっています。大会2日目は、雨夜真規子会員による個別報告に続き、ミニシンポジウム「フリーランス・プラットフォームワーカーの労働法的・社会保障法的考察」を予定しています。嶋田佳広会員の趣旨説明のもと、橋本陽子先生、井川志郎会員、柴田洋二郎会員が報告を行い、フリーランスやプラットフォームワーカーといった新たな就労形態をめぐる法的課題について議論を深めます。これまで日本社会保障法学会と日本労働法学会においてそれぞれ蓄積されてきた議論を踏まえ、両分野の知見をあらためて架橋しつつ検討を試みる意欲的な企画となっています。

第82回大会は、2027年5月下旬の開催に向けて、調整を進めております。大シンポジウムは、「社会保障法学における憲法規範の再検討(仮)」をテーマとして、常森祐介会員を中心に準備が進められています。さらに、2日目には、木下秀雄会員を中心にミニシンポジウム「生活保護基準引き下げ違法訴訟の意義の検討(仮)」が企画されています。個別報告については、エントリーを受付中です。今年度から個別報告のエントリーの締め切り日に変更となり、2026年7月31日となっておりますので、ご注意ください。ご希望の際は、5月の大会前までは企画委員長・平部、5月以降は新企画委員長までお申し出ください。

第83回大会以降に関しまして、企画委員会において鋭意検討中ですが、取り上げるべきテーマや深めるべき議論についてご意見をお寄せいただきますようお願い申し上げます。報告方法を含む大会運営についても検討を継続中です。この点につきましても会員各位のご所見をいただければ幸いに存じます。

学会誌投稿論文の募集について 企画委員長 平部康子(佐賀大学)

下記の要領にて、学会誌投稿論文を募集しています。ご応募たまわりますようお願い申し上げます。

記

1 学会誌に発表する論文は未発表のものに限ります。

- 2 投稿者は本学会会員に限ります。
- 3 投稿された原稿は、論文審査委員会が内容を考慮して選定した論文審査委員に、氏名を伏して審査を委嘱します。その結果に基づき、論文審査委員会が採否を決定します。採用された原稿の掲載方法等については、学会誌編集委員会で決定します。
- 4 採用にあたっては、より一層内容の充実を図るために、補筆や修正等をお願いすることがあります。
- 5 原稿の分量は、原則として、14,000字（200字詰め原稿用紙70枚）以内とします。
- 6 執筆要領は、別にお渡しします。応募ご希望の方は、学会事務局まで請求してください。なお、公正な審査を行うため、執筆者を特定・推定させるような表現はお避け下さい。たとえば、注の中で投稿者自身の執筆論文・著書を引用する場合には、「拙稿」といった表現は用いずに、他の執筆者の論文等の引用と同じスタイルで引用してください。
- 7 英文タイトルおよび英文要約（200語以内）を必ずつけてください。
- 8 投稿論文は、PDFファイルで作成した原稿を学会事務局までメールで送付してください。
- 9 締め切りは、2026年5月31日（必着）とします。*学会誌第42号の発刊にあわせます。
（メールの送付先） sslawbureau@gmail.com

学会奨励賞候補作品の募集について 企画委員長 平部康子(佐賀大学)

2026年度学会奨励賞候補作品の推薦（自薦も含む）を、下記の要領で承ります。

なお、推薦された候補作品は審査委員会で審査の上、受賞者は総会で表彰いたします。

記

- 1 対象作品：2026年（1月から12月）に公刊された著作および論文
- 2 著者・筆者の年齢：当該著書・論文公刊時に40歳未満または研究歴10年以内のもの
- 3 受賞者数：原則として1名
- 4 締め切り：2027年1月31日
- 5 推薦の宛先（事務局移転のため、2026年6月1日以降は、下記の住所ではなく、学会ホームページに記載された「新」本部事務局あてにお送りください。）

〒819-0395 福岡市西区元岡744九州大学大学院法学研究院 丸谷浩介研究室気付

日本社会保障法学会事務局 E-mail: sslawbureau@gmail.com

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 橋爪幸代(日本大学)

・学会誌41号は、予定通り2025年12月に刊行いたしました。厳しいスケジュールの中、ご執筆いただいたみなさまには改めてお礼申し上げます。42号以降も基本的には同じスケジュールで取り組む予定ですので、みなさまにはご協力のほどよろしくお願いいたします。

・学会HPの会員出版情報のコーナーが準備中でしたが、会員の情報発信の場として、今後、活用できるようにしたいと思っております。エクセルで作成したフォーマットを学会HPからダウンロードしていただき、学会事務局あてにメールにてご提出ください。5月末、11月末にとりまとめ、学会HPにア

アップしたいと思います。対象となる出版情報は、書籍（教科書を含む）に限り、編者、著者に学会員が入っているもののうち、申請日の前年までの出版物とします。ぜひ、出版情報をお寄せください。

理事・監事の選出について 選挙管理委員長 脇野幸太郎(周南公立大学)

第 23 期理事・監事選挙の開票結果についてご報告いたします。

理事選挙

1. 開票日時 2026（令和 8）年 2 月 16 日（月）15:00-17:20
2. 開票場所 九州大学博多駅オフィス第 1 会議室
3. 有権者総数等 有権者総数 385 名中投票者総数 116 名、有効投票者数 114 名
投票総数 $114 \times 5 = 570$ 票
4. 有効投票数等 569 票（白票数 12 票）、無効投票数 1 票
5. 選挙結果（50 音順、敬称略）

当選	石田道彦	片桐由喜	金川めぐみ	川久保寛	菊池馨実
	木下秀雄	国京則幸	倉田賀世	嶋田佳広	鈴木静
	高田清恵	長岡健太郎	西田和弘	濱畑芳和	原田啓一郎
	尾藤廣喜	平部康子	丸谷浩介	水島郁子	矢嶋里絵
次点	関心佐子				

監事選挙

1. 開票日時 理事選挙に同じ
2. 開票場所 理事選挙に同じ
3. 有権者総数等 有権者総数 385 名中投票者総数 116 名、有効投票者数 114 名
投票総数 $114 \times 2 = 228$ 票
4. 有効投票数等 228 票（白票数 18 票）、無効投票数 0 票
5. 選挙結果（50 音順、敬称略）

当選	藤澤宏樹	吉永純
次点	山田晋	

代表理事の選出について 日本社会保障法学会事務局

第 23 期代表理事選挙の開票結果を以下の通り報告いたします。

1. 開票日時 2026 年 3 月 12 日（木） 14:30～15:00
2. 開票場所 九州大学大学院法学研究院 丸谷浩介研究室
3. 開票結果 有権者総数 20 名、投票者数 19 名
うち
有効投票数 19 票、白票数 0 票、無効投票数 0 票

当選 石田道彦

日本社会保障法学会理事会議事録要旨 日本社会保障法学会事務局

○2024 年度 10 月理事会(22 期)

- ・日時：2024 年 10 月 19 日（土）16:00-17:48
- ・対面会議（於 上智大学四谷キャンパス 2 号館 13 階大会議室）及びオンライン
- ・議事内容
 - ① 第 80 回大会について（略）
 - ② 第 81 回大会の運営について（略）
 - ③ 第 82 回大会以降の運営について（略）
 - ④ 学会誌投稿論文について（略）
 - ⑤ 学会奨励賞について（略）
 - ⑥ 奨励賞審査委員の委嘱について（略）
 - ⑦ 学会一時保育担当理事について（略）
 - ⑧ 会員データベースの性別表記について（略）
 - ⑨ 入会者承認、退会者報告（略）
 - ⑩ 各種委員会等より（略）
 - ⑪ その他（略）

○2025 年度 5 月定例理事会(22 期)

- ・日時：2025 年 5 月 23 日（金）16:00-17:30
- ・対面会議（於 中央大学茗荷谷キャンパス 5 階 5C09 教室）
- ・議事内容
 - ① 第 80 回大会について（略）
 - ② 第 81 回大会について（略）
 - ③ 第 82 回大会以降の運営について（略）
 - ④ 学会誌投稿論文について（略）
 - ⑤ 学会奨励賞について（略）
 - ⑥ 2024 年度決算について（略）
 - ⑦ 2025 年度予算について（略）
 - ⑧ 入会者承認、退会者報告（略）
 - ⑨ 各委員会等より（略）
 - ⑩ その他（略）

○2025 年度定例理事会(22 期)

- ・日時：2025 年 10 月 18 日 16:00-17:30
- ・対面会議（於 上智大学四谷キャンパス 2 号館 13 階大会議室）及びオンライン

・議事内容

- ① 第 81 回大会について (略)
- ② 第 82 回大会について (略)
- ③ 第 83 回大会以降の運営について (略)
- ④ 学会誌投稿論文について (略)
- ⑤ 学会奨励賞について (略)
- ⑥ 学会奨励賞規定の改正について
奨励賞対象者につき「40 歳未満」を「40 歳未満または研究歴 10 年以内のもの」と変更した。
- ⑦ 学会奨励賞審査委員の委嘱について (略)
- ⑧ 学会一時保育担当理事について
永野理事の任期満了により、後任として嶋田理事が担当理事になることが報告された。
- ⑨ 会員名簿の作成について (略)
- ⑩ 入会者承認、退会者報告 (略)
- ⑪ 理事選挙について (略)
- ⑫ 各委員会等より (略)
- ⑬ その他 (略)

○2025 年度定例理事会(22 期)

・日時：2025 年 10 月 23 日 (木) -11 月 6 日 (木) (メール審議)

・議事内容

- ① 第 23 期理事・監事選挙実施要項案について (略)

入退会のお知らせ 日本社会保障法学会事務局

- ・2025 年 5 月 23 日の定例理事会で次の 6 名の入会が承認されました。(以下、敬称略・順不同)
白木陽名、片山裕太、鈴木穰、花元彩、芝田久美子、龙川倫乙
- ・2025 年 5 月 23 日の定例理事会で次の 9 名の退会が報告されました。
藤原稔弘、西元晃、山田省三、斎藤周、布川日佐史、加美嘉史、小島晴洋、松本一郎、中山忠政
- ・2025 年 10 月 18 日の定例理事会で次の 2 名の入会が承認されました。
小野太一、下屋貴範
- ・2025 年 10 月 18 日の定例理事会で次の 7 名の退会が報告されました。
藤岡拓郎、大村美保、新井誠、岡田倫太郎、石田眞、六波羅詩朗、芝田文男

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○質疑応答の方法について

第 81 回大会での質疑応答では、前回と同様、紙の質問票のほか、Google Form で質問を受け付けます。

可能な限り Google Form にて質問していただきたく存じますので、Google Form に接続できるデバイス（パソコン、タブレット、スマートフォン等）をご持参いただけますとありがたく存じます。なお、シンポジウム会場では、ご自身の ID で eduroam に接続できるほか、開催校提供の Wi-Fi に接続できます。当日学会場にて Google Form へアクセスするための QR コード及び URL をお知らせいたします。

○会費納入のお願い

年会費は 9,000 円です。別途送付いたします振込票により、お早めに納入いただければ幸いです。なお、海外居住等でやむを得ずクレジットカード決済など別の手段でお支払いいただく場合は、手数料は会員個人でご負担ください。手数料等を考慮の上、学会口座に入金される金額が 9,000 円となるようにお支払いください。

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、会員が所属されている大学等の図書室やご近所の図書館等に購入希望を出していただけますと幸いです。ご注文につきましては、1 号から 12 号までは委託事務局に、13 号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1 号から 12 号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は本部事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第 82 回大会は、2027 年 5 月下旬に開催の予定です。

○第 81 回大会(2026 年 5 月 30 日、31 日)における一時保育の利用申し込みについて

第 81 回大会における一時保育の提供は関西大学内に開設する一時保育室にて株式会社ポピンズファミリーケアが派遣する保育スタッフが行います。4 月上旬に学会ウェブサイトでお知らせいたしますので、ご利用希望の方は 5 月 8 日（金）までにご連絡ください。この件に関するお問い合わせは、一時保育担当理事の棟居徳子会員（早稲田大学）、嶋田佳広会員（龍谷大学）の 2 名にご連絡ください（munesue@waseda.jp、yia01531@nifty.com）。

○所属・住所等の変更、会費納入状況について

学会ホームページよりオンラインで会員が直接、確認、変更できます。詳細については学会ホームページをご覧ください。なお、ID・パスワード・会費納入状況は本部事務局（九州大学）では管理しておりません。お問い合わせは委託事務局にお願いいたします。

○会報の訂正お知らせ・追加情報について

会報発行後の訂正・追加情報については、学会ホームページ・トップページの「お知らせ」欄に掲載いたします。大会前にご確認ください。

<重要> 第 81 回大会の出欠登録・昼食申込み・情報交換会申込みについて

大会の出欠登録・昼食申込み・情報交換会申込みは、原則としてオンラインにて行っていただきます。

○登録方法

学会ホームページ・トップページ「お知らせ」欄の「第81回大会【出欠登録・昼食申込み・情報交換会申込み】」をクリックし、出欠登録フォームに必要事項を記入し、ページ下部の「確認画面へ」をクリックしてください。登録内容を確認して「登録する」をクリックしてください。(ID・パスワードは不要です。)

○登録期限：5月20日(水)正午まで(これ以降の登録は受け付けられません)

※出欠登録フォーム上に、住所等を記入して頂きますが、ここでの入力内容は学会名簿には反映されません。もし、住所等に変更がある場合には、ご自分で学会ホームページ右バナー「会員登録情報」から、直接、変更・修正して頂くか、委託事務局にご連絡下さい。また、会員情報の確認・変更に必要なID・パスワードがご不明な場合も、委託事務局にお問い合わせください。

【問い合わせ先】委託事務局（学会支援機構 会員管理担当）

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13-3F

TEL：03-5981-6011 FAX：03-5981-6012 sslaw@asas-mail.jp

※オンライン登録が難しい場合には、ハガキ（恐れ入りますが各自でご準備ください）に、氏名・所属・1日目の出欠・2日目の出欠・1日目の昼食の要否・情報交換会の出欠を記入し、5月15日（金）必着で学会事務局に郵送してください。

【送付先】〒819-0395 福岡市西区元岡 744 九州大学大学院法学研究院

丸谷浩介研究室気付 日本社会保障法学会事務局

<重要> 第81回大会の報告レジュメ・資料のダウンロードについて

第81回大会の報告レジュメ・資料は、学会ホームページ上での配布となります（4月15日ごろを予定）。学会ホームページ右バナー「各種資料ダウンロード」をクリックし、「各種資料のダウンロード」>「第81回大会」欄にある「シンポジウム資料」に、郵送された学会会報10頁に記載されたID、パスワードを入力し、ファイルを開いてください。

なお、5月20日ごろに、大会当日の各シンポジウムで使用する最終版の報告レジュメ・資料を掲載する予定です。報告レジュメ・資料をダウンロード・印刷する際にはご注意ください。

*会報web版にはID・パスワードは記載しません。情報管理の観点から、本部事務局・委託事務局ではパスワードの問い合わせにはお答えできません。

*大会終了から1か月を経過した時点で、レジュメは削除します。会員への個別のレジュメ送付、送信依頼には対応しませんのでご了承ください。

*第81回大会では、報告音声は学会ウェブサイトに掲載しませんのでご了承ください。

関西大学千里山キャンパスへのアクセス

○電車でのアクセス

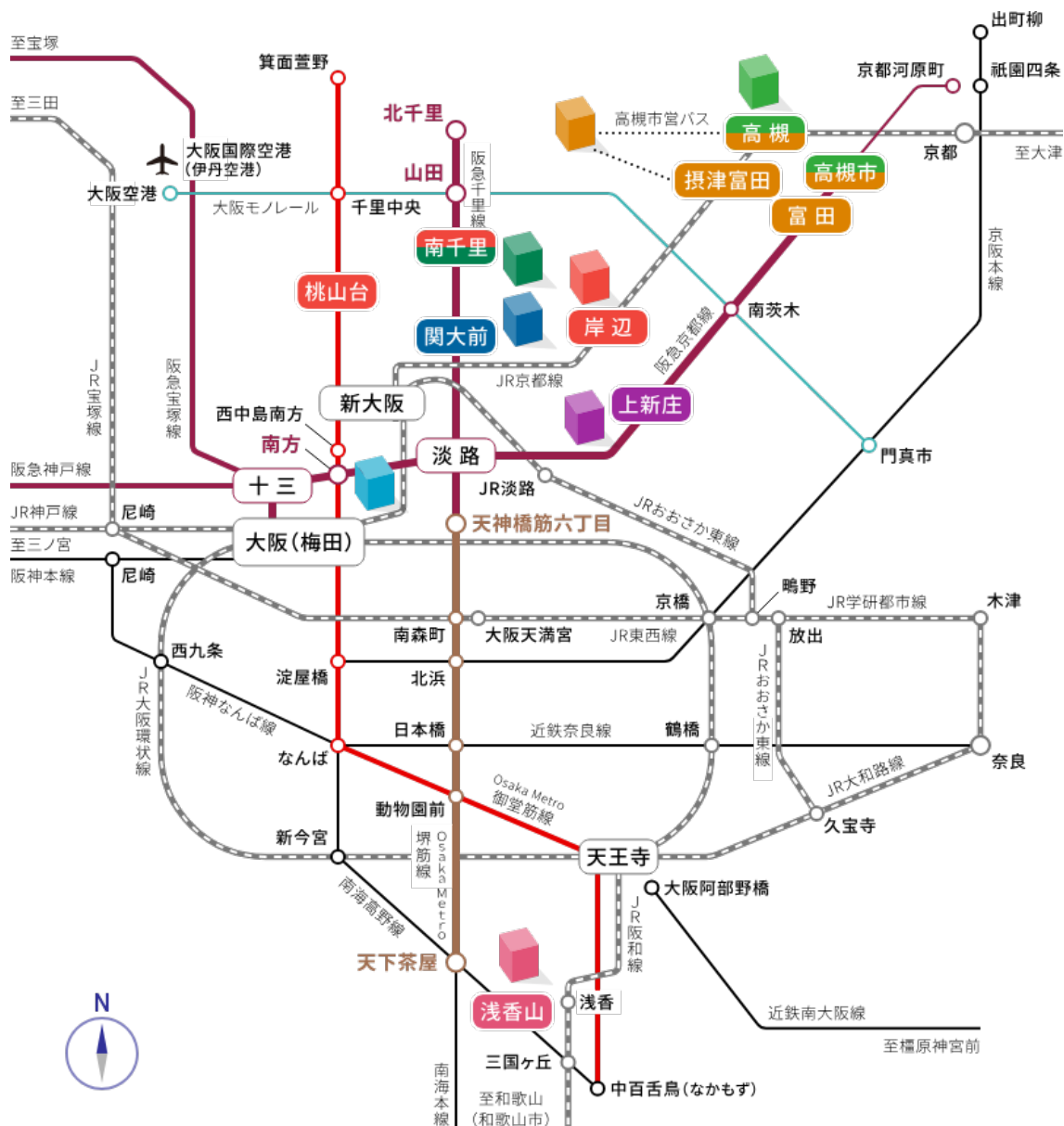
阪急電鉄千里線「関大前」駅下車、すぐ（正門までは徒歩約5分）。

○新幹線「新大阪」駅からのアクセス

JR「新大阪」駅から地下鉄 Osaka Metro 御堂筋線「なかもず」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車（この間約30分）。

○大阪(伊丹)空港からのアクセス

大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車（この間約30分）。



千里山キャンパスマップ・第1学舎エリア



- A** 第1学舎 **B** モザイクタイル壁 **C** あすかの庭 **D** 簡文館 **E** 高松塚古墳壁画再現展示室 **F** 岩崎記念館 **G** 以文館
H 尚文館 **I** 児島惟謙館
- 1-1** … 第1学舎1号館/千里ホールA・B **1-2** … 第1学舎2号館 **1-3** … 第1学舎3号館 **1-4** … 第1学舎4号館 **1-5** … 第1学舎5号館 **1-研** … 法文研究室棟

○バリアフリーマップ

下記アドレスにアクセスしてください。

<https://www.kansai-u.ac.jp/sscc/access/index.html>